

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 三光産業株式会社

コード番号 7922 URL <http://www.sankosangyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 遠藤 幹雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 高橋 光弘

TEL 03-3403-8134

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,595	△13.2	△22	—	52	—	38	—
25年3月期第2四半期	5,294	29.8	△19	—	△39	—	△272	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 299百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △273百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	6.26	—
25年3月期第2四半期	△43.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	11,197	8,583	74.4
25年3月期	10,471	8,327	77.2

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 8,327百万円 25年3月期 8,082百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,300	△5.3	50	△13.5	100	△34.1	50	—	8.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	7,378,800 株	25年3月期	7,378,800 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	1,185,700 株	25年3月期	1,185,700 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	6,193,100 株	25年3月期2Q	6,193,100 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和策による期待感から円安・株高が進行し、輸出関連企業を中心に企業収益の改善が見られるなど、景気回復への兆しが見え始めておりますが、一方でアジア新興国の景気減速や欧州債務問題などの不安材料もあり、全体としては先行きに不安を残す状況で推移いたしました。

印刷業界におきましては、セットメーカーの海外への生産移管が進み、引き続き厳しい受注環境で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループは、国内外の営業部門間の連携強化を推進し、受注の安定確保のために積極的な営業活動を展開してまいりましたが、中国における受注減少の影響により、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,595百万円(前年同期比86.8%)となりました。利益面におきましては、減収により営業損失が22百万円(前年同期は19百万円の営業損失)となりましたが、貸倒引当金戻入額や為替差益の計上により、経常利益は52百万円(前年同期は39百万円の経常損失)、四半期純利益は38百万円(前年同期は272百万円の四半期純損失)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ① 日本

日本国内は引き続き厳しい受注環境で推移しておりますが、積極的な営業展開と前期に実施した国内工場一部再編等の効果により、売上高は3,125百万円(前年同期比113.5%)、セグメント利益は118百万円(前年同期は59百万円のセグメント損失)となりました。なお、日本に所属する連結子会社は、三光プリンティング株式会社であります。

#### ② 中国

タッチパネル関連等の受注が減少したため、売上高は1,261百万円(前年同期比55.3%)、セグメント損失は56百万円(前年同期は86百万円のセグメント利益)となりました。なお、中国に所属する連結子会社は、光華産業有限公司及び燦光電子(深圳)有限公司であります。

#### ③ マレーシア

テレビ・ビデオ関連の銘板・ラベル等の受注が低迷している中、ASEAN全域の営業拠点として、日本から営業支援や技術指導支援を行い、営業力強化と効率的な生産体制の向上を図り、業績回復へ向けた活動を展開してまいりましたが、売上高は207百万円(前年同期比80.2%)、セグメント損失は58百万円(前年同期は25百万円のセグメント損失)となりました。なお、マレーシアに所属する連結子会社は、サンコウサンギョウ(マレーシア)SDN. BHD. であります。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産の残高は11,197百万円となり、前連結会計年度末に比べ726百万円増加いたしました。これは、受取手形及び売掛金は42百万円減少いたしました。現金及び預金が470百万円増加したほか、たな卸資産が214百万円増加したことによるものであります。

負債総額は2,614百万円となり、前連結会計年度末比470百万円増加いたしました。これは、主に支払手形及び買掛金が451百万円増加したことによるものであります。

また、純資産額は8,583百万円となり、前連結会計年度末比255百万円増加いたしました。主たる要因は、その他有価証券評価差額金等のその他の包括利益累計額が249百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は74.4%（前連結会計年度末は77.2%）となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、減価償却費等の資金の増加要因によって、前連結会計年度末に比較して495百万円増加し3,065百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、たな卸資産の増加額172百万円等の資金の減少要因はありましたが、減価償却費102百万円、売上債権の減少額199百万円、仕入債務の増加額303百万円等の資金の増加要因によって466百万円となりました。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、定期預金の払戻による収入14百万円等の資金の増加要因はありましたが、有形固定資産の取得による支出41百万円等の資金の減少要因により、18百万円となりました。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、主に親会社による配当金の支払額43百万円により45百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月14日に公表した平成26年3月期の業績予想を変更しております。詳細は平成25年11月13日に公表いたしました「平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,480,414	2,951,108
受取手形及び売掛金	2,866,078	2,823,672
有価証券	152,451	169,667
商品及び製品	490,257	672,387
仕掛品	144,463	190,875
原材料及び貯蔵品	218,176	204,299
その他	70,486	44,048
貸倒引当金	△987	△776
流動資産合計	6,421,340	7,055,283
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,882,441	2,961,325
減価償却累計額	△2,010,583	△2,078,554
建物及び構築物（純額）	871,858	882,770
機械装置及び運搬具	2,579,091	2,685,735
減価償却累計額	△2,079,831	△2,184,912
機械装置及び運搬具（純額）	499,260	500,822
工具、器具及び備品	167,076	181,537
減価償却累計額	△152,064	△155,349
工具、器具及び備品（純額）	15,011	26,188
土地	1,652,887	1,658,013
リース資産	17,055	17,055
減価償却累計額	△4,133	△5,839
リース資産（純額）	12,921	11,215
建設仮勘定	—	750
有形固定資産合計	3,051,938	3,079,761
無形固定資産		
ソフトウェア	4,559	4,541
無形固定資産合計	4,559	4,541
投資その他の資産		
その他	1,103,474	1,137,731
貸倒引当金	△109,925	△79,871
投資その他の資産合計	993,548	1,057,860
固定資産合計	4,050,046	4,142,163
資産合計	10,471,387	11,197,447

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,330,892	1,782,703
未払法人税等	33,874	53,096
賞与引当金	92,800	108,709
その他	224,334	182,240
流動負債合計	1,681,900	2,126,749
固定負債		
長期未払金	37,217	37,217
退職給付引当金	398,043	395,574
その他	26,644	54,631
固定負債合計	461,905	487,423
負債合計	2,143,806	2,614,172
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,850,750	1,850,750
資本剰余金	2,272,820	2,272,820
利益剰余金	5,272,809	5,268,279
自己株式	△1,013,792	△1,013,792
株主資本合計	8,382,586	8,378,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,129	69,253
為替換算調整勘定	△328,280	△119,434
その他の包括利益累計額合計	△300,151	△50,181
少数株主持分	245,145	255,399
純資産合計	8,327,580	8,583,274
負債純資産合計	10,471,387	11,197,447

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	5,294,945	4,595,320
売上原価	4,498,480	3,727,408
売上総利益	796,464	867,912
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	356,779	362,355
賞与引当金繰入額	48,559	67,320
退職給付費用	22,419	20,861
福利厚生費	75,454	75,313
その他	312,823	364,616
販売費及び一般管理費合計	816,036	890,465
営業損失(△)	△19,571	△22,553
営業外収益		
受取利息	3,401	3,224
受取配当金	5,434	5,498
貸倒引当金戻入額	2,791	30,265
為替差益	—	29,688
受取手数料	9,457	—
その他	10,527	7,802
営業外収益合計	31,612	76,480
営業外費用		
賃貸建物減価償却費	334	309
為替差損	45,671	—
その他	5,562	772
営業外費用合計	51,568	1,081
経常利益又は経常損失(△)	△39,527	52,844
特別利益		
固定資産売却益	1,293	955
特別利益合計	1,293	955
特別損失		
固定資産処分損	12,738	148
投資有価証券評価損	51,870	—
貸倒引当金繰入額	19,289	—
割増退職金	137,148	—
たな卸資産廃棄損	9,926	—
特別損失合計	230,973	148
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△269,207	53,651
法人税、住民税及び事業税	14,934	27,990
法人税等調整額	△6,296	490
法人税等合計	8,637	28,480
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△277,845	25,170
少数株主損失(△)	△5,735	△13,650
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△272,109	38,821



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△277,845	25,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,384	42,076
為替換算調整勘定	23,600	231,798
その他の包括利益合計	4,216	273,874
四半期包括利益	△273,628	299,045
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△270,621	288,791
少数株主に係る四半期包括利益	△3,006	10,254

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△269,207	53,651
減価償却費	100,995	102,487
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,426	△2,469
賞与引当金の増減額(△は減少)	△26,629	15,909
役員退職慰労未払金の増減額(△は減少)	△65,625	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	16,498	△30,265
受取利息及び受取配当金	△8,835	△8,723
投資有価証券評価損益(△は益)	51,870	—
売上債権の増減額(△は増加)	△592,741	199,684
たな卸資産の増減額(△は増加)	△400,402	△172,519
その他の流動資産の増減額(△は増加)	6,236	26,526
仕入債務の増減額(△は減少)	121,206	303,705
未払金の増減額(△は減少)	83,731	△43,264
その他	19,524	23,807
小計	△966,804	468,530
利息及び配当金の受取額	9,401	9,101
法人税等の支払額	△11,524	△11,129
その他	△283	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△969,211	466,501
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	—	14,287
有形固定資産の取得による支出	△34,725	△41,570
投資有価証券の取得による支出	△5,774	△5,857
その他	20,196	14,565
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,302	△18,575
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	76,377	—
短期借入金返済による支出	△77,520	—
配当金の支払額	△43,351	△43,351
その他	△1,013	△1,790
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,507	△45,142
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,188	93,188
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,027,833	495,971
現金及び現金同等物の期首残高	2,833,619	2,569,097
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,805,786	3,065,069

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	日本	中国	マレーシア	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	2,754,026	2,281,726	259,191	5,294,945
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,170,404	81,614	5,236	2,257,255
計	4,924,431	2,363,341	264,427	7,552,200
セグメント利益又は損失(△)	△59,829	86,229	△25,625	775

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	775
セグメント間取引消去	△20,347
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△19,571

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	日本	中国	マレーシア	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	3,125,752	1,261,636	207,931	4,595,320
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	851,178	53,303	7,444	911,926
計	3,976,931	1,314,939	215,376	5,507,247
セグメント利益又は損失(△)	118,423	△56,475	△58,310	3,636

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,636
セグメント間取引消去	△26,190
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△22,553

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。